

平成23年度 筑波大学博士前期課程世界遺産専攻入学試験 問題用紙  
Academic Year 2011-12  
Examination for admission to the World Heritage Studies,  
University of Tsukuba, Master's Program

専門科目 (論 述)

*Special Subjects*

**解答にあたっての注意**

- ① 論述試験の問題は、共通問題と選択問題から構成される。
- ② 解答は、日本語あるいは英語で記述すること。日本語による解答は、すべての設問についてそれぞれ800字以内、英語による解答は、すべての設問についてそれぞれ300語以内で記述すること。ひとつの設問が分かれる場合、その合計がこれらの制限に収まるようにすること。
- ③ 共通問題は、世界遺産専攻の受験者全員が解答すること。
- ④ 選択問題（問1から問9）に関しては一問を選び、解答すること。
- ⑤ 選択問題の選択は、必ずしも入学後の志望分野、研究計画に対応しなくてもよい。
- ⑥ 共通問題および選択問題の解答は、それぞれ解答用紙表面に記すこと。一つの設問に対して、表面から裏面へと続けて記された解答は無効とする。図の挿入は可とする。

**Instructions**

1. *This examination is composed of two parts: compulsory and optional.*
2. *Answers should be given in Japanese or in English. For each question, answer in Japanese should be given in 800 characters or less, and answer in English in 300 words or less. If a question is divided into smaller questions, the sum of your answer should be within this limit.*
3. *The first question is compulsory. All candidates are to answer.*
4. *Questions numbered from 1 to 9 are optional. You are to choose one question to answer.*
5. *Your choice in optional questions does not necessarily have to correspond to the field in which you would like to study in our Master's Program.*
6. *You are to use only one side of the answer sheet for each question. Do not write on the other side of the sheet. Illustrations may be added if necessary or indispensable.*

時 間.

*Time*            13 : 00 ~ 15 : 30

## 【共通問題】

### *Compulsory question*

#### 問 1

生物多様性条約は、①生物多様性の保全、②生物多様性の持続可能な利用、③ 遺伝資源の利用から生ずる利益の公平・公正な配分の3つを目的としている。このうち1つを選び、具体的な事例を挙げて説明しなさい。

#### 問 2

「先進国と途上国で利害が対立する」という状況は、さまざまな国際関係で見られる。文化遺産ないし自然遺産の保護に関しては、どのような対立があるか。文化遺産、自然遺産、どちらかの事例を挙げて、具体的に論じなさい。

**【選択問題】**

*Optional questions*

問 1

歴史的建造物を公開するために新たに設置される設備はどのようにデザインされるべきか、あなたの意見を述べなさい。

問 2

「ナラ枯れ」について説明しなさい。

問 3

文化遺産を破壊する行為と自然遺産を破壊する行為について、共通点と相違点を挙げなさい。

問 4

世界遺産条約において、生物多様性に関わる登録基準（クライテリア x）によって、世界遺産リストに登録された自然遺産を一つ選び、その遺産がどのような「顕著な普遍的価値」を有するかを説明しなさい。

問 5

なぜ中国で仏教が多くの人々に受容されるようになったのか、その理由についてあなたの考えを述べなさい。

問 6

過去 3 回の世界遺産委員会（2008 年、2009 年、2010 年開催）で世界遺産登録が決議された世界遺産のうち、世界遺産の新たな類型あるいは新たな遺産登録の傾向を示す例を挙げ、その遺産登録の意義について論じなさい。

問 7

コンクリートを用いて博物館や美術館、資料館などを新築した際は、竣工後、一定期間において使用を始める。これは何のために行われるのか。その目的と理由を書きなさい。

問 8

世界遺産エルサレム旧市街について知っていることを述べなさい。

問 9

① 下記に示すグラフは、わが国における観光に関する数値を表したものである。

ア、イそれぞれが何を指すのか答えなさい。

②イについて、国が 2010 年に目標としていた数値を答えなさい。

③イは 2008 年から伸びが鈍化し、2009 年には減少へと転じている。この状況をふまえて、②の目標が達成可能かどうか、あなたの考えるところを述べ、その根拠を具体的に示しなさい。

